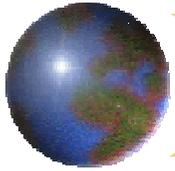


第3回 *JPNIC Open Policy Meeting* ～まとめ～

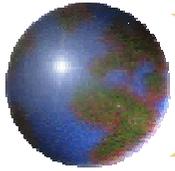
Dec-16, 2002

Chair: 江面 祥行
JPNIC IPアドレス検討委員長
(株)インターネット総合研究所



報告(1/4)

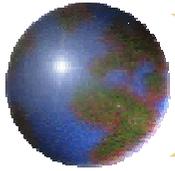
- 第14回APNIC Open Policy Meeting のご報告
 - 今年9月、北九州で開催されたAPNIC OPMの報告
 - APNIC OPMでコンセンサスが得られた事項の紹介
 - コンセンサスに至った事項
 - JPNICでのAS番号申請時に収集したas-in/as-outの情報については、APNICの運用方法に合わせて、空の状態で公開する。



報告 (2/4)

● JPNIC Update

- 前回JPNIC OPMからの動きの報告
- 資源割り当て状況 (IPv4/IPv6/AS番号) 報告
- APNIC OPMでコンセンサスに至った事項の今後について報告



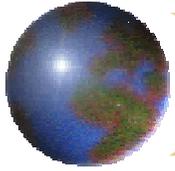
報告 (3/4)

● RIRの状況報告

■ 各RIRの状況報告

■ 各RIRで現在議論されている事項の紹介

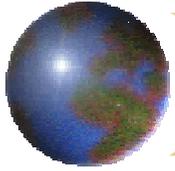
- Experimental Internet Resource Allocations
- Amnesty Requests
- Aggregation Requests など



報告(4/4)

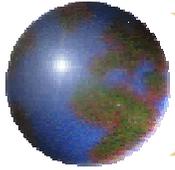
● JPIRR Status Report

- JPNIC IRR企画策定チームの活動報告
- JPIRR実験サービスの報告
- 今後の活動について



ディスカッション

- LIRを通じたAS番号割り当て
- JP地域でのダウンストリームアロケーション

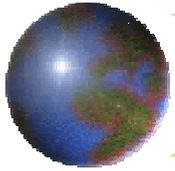


ディスカッション(1/2)

～LIRを通じたAS番号割り当て～

● 提起内容

- LIRを経由したAS番号の登録をどのようにするか、意見収集、方向性の検討
- JPNICでの検討内容の紹介



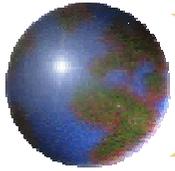
ディスカッション(1/2) [Cont.] ～LIRを通じたAS番号割り当て～

● コメント

- APNICは、サービスの広がりがでる、JPNICは選択が狭まる可能性がある

● コンセンサス

- 現状(割り当て対象者以外の代行申請も可能)のままのAS番号割り当て方法でよい。

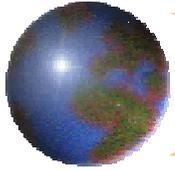


ディスカッション(2/2)

～JP地域でのダウンストリームアロケーション～

● 提起内容

- ダウンストリームアロケーションの実装について、意見収集、方向性の検討
- JPNICでの検討内容の紹介
 - 実装した場合の課題(業務面・システム面)



ディスカッション(2/2) [Cont.]

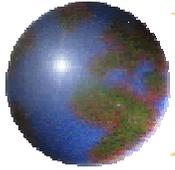
～JP地域でのダウンストリームアロケーション～

● コメント

- 課題が解決されていない状態では、実装の可否について議論はできない

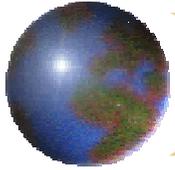
● コンセンサスに至った事項

- 実装を行うにあたって、検討を行わなければならない課題の検討をIP-USERS MLで引き続き議論
- 検討課題がクリアになって実装できる段階になったら、ダウンストリームアロケーションの実装を行う



パネルディスカッション

- ICANN Blueprint
- IPv6ポリシー

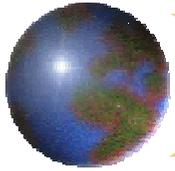


パネルディスカッション(1/2)

～ ICANN Blueprint ～

❊ 提起内容

- ❑ RIR Blueprintまでの背景
- ❑ RIR Blueprintのポイント
- ❑ NRR(Number Resource Registry)とは
- ❑ 取り巻く環境の紹介



パネルディスカッション(1/2) [Cont.]

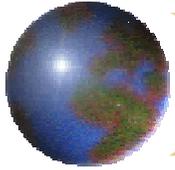
～ ICANN Blueprint ～

● コメント

- NRRのオペレーションが公平性を保てるのかが疑問
- ICANNの中でのASOの立場は？
 - ICANNの組織の中では機能していない？
 - グローバルポリシーを決める時のコーディネーションとして貢献
- 究極のリスクは？
 - 米国政府からv6は潰されてしまうとか

● 議論の結果

- インターネットガバナンスとISPの溝をいかに埋められるかが鍵
- IP-USERS MLで継続していく



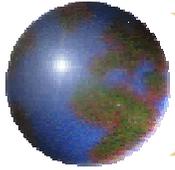
パネルディスカッション(2/2)

～ IPv6ポリシー～

⊕ 位相空間アドレスポリシー

⊕ 提起内容

- 北海道地域医療ネットワークの状況の紹介
- 各プロジェクトの紹介
 - 情報G7プロジェクト
 - VPNによるA-network
 - IPv6医療応用検討委員会
- 緊急bitによるコントロールの提案
 - 技術的な協力が欲しい



パネルディスカッション(2/2)

～ IPv6ポリシー～

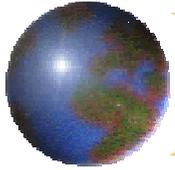
● 位相空間アドレスポリシー(Cont.)

■ コメント

- IPv6が使えないということは
 - 使えるアプリケーションがない
- 緊急bitという考え方はおもしろい
 - 緊急用をどのように分けるかがポイント
- 実現可能性を検討してみたい
 - ルーティングポリシーを最初から決めておくことが必要

■ 議論の結果

- メンバを集約しての議論の場を設けた方がよい
 - 別の議論の場を設定(荒野さん預かり)
 - ポリシーよりはオペレーションに近い



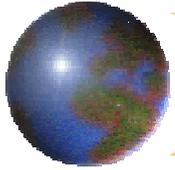
パネルディスカッション(2/2) [Cont.]

～ IPv6ポリシー～

● IPv6今後の課題

■ 提起内容

- IPv6アドレス「タグ」配布に向けての考え方
- 家電、RFID等の利用シーンを考えていく必要性



パネルディスカッション(2/2) [Cont.]

～ IPv6ポリシー～

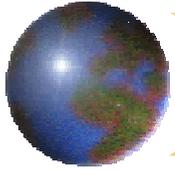
⊕ IPv6今後の課題(Cont.)

⊞ コメント

- 家電業界側の考え方が分からない
- 医療側からは、医療機器へのニーズはある
- MIDIにメーカーIDをケーススタディとして考えられる
- モバイルIPの仕組みがスケールするのか？
- 個人情報公開問題の考え方？

⊞ 議論の結果

- 何に使いたいのかを家電のコミュニティとの議論が必要
- JPNICでも検討を行うWGの発足を検討(JPNIC持ち帰り)



*IP-USERS*メーリングリスト

- ✦ ip-users@nic.ad.jp

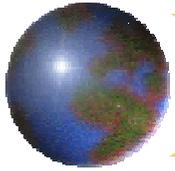
- ✦ 参加方法は

 - To: majordomo@nic.ad.jp

 - 本文: subscribe ip-users

- ✦ 詳細は、

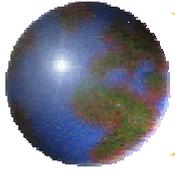
 - <http://www.nic.ad.jp/ja/profile/ml.html>



次回のAPNIC OPM

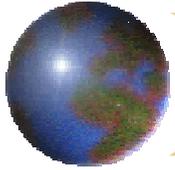
- APRICOT 2003 に併せて開催
- 期日
 - 2003年2月24日～28日
- 場所
 - 台湾 台北市
- ミーティングに関する情報は
<http://www.apnic.net/meetings/index.html>





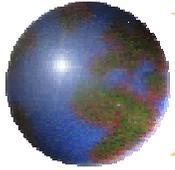
次回のJPNIC OPM

- 暑い時期に、開催予定
 - JPNICからアナウンス予定
- 単独開催か？N+1などと共催か？



Thanks to

- プレゼンター、パネリストの皆さん
 - 辰巳先生、応募していただいた戸倉先生
 - パネルコーディネータの前村さん、荒野さん
 - JPNIC関係者のみなさん
- 会場にお越しいただいた皆さん
- JPNIC IP事業部の皆さん
- IPアドレス検討委員 各位



最後に

● みなさん、1日お疲れさまでした。